

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2016～2017年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 新見 和男	第2502例会	2017/ 1/30
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 渋谷 廣慶	発行日	2017/ 2/ 6
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 平岡 健太	会報当番	風岡 洋

会長あいさつ

会長 新見 和男



皆様こんにちは。

1月も今日を含めて2日、週末の2月4日は『立春』暦の上では春です。

立春・・・いい響きですね。冷たく長い冬から暖かい春の訪れが待ち遠しく感じているのは私だけでしょうか？

『立春』とは、2月3日節分の豆まきで邪気を祓った翌日、正月の様な新たな気持ちで春を迎えるおめでたい日ですが、この日の早朝に搾り上がった生原酒を『立春朝搾り』というらしいですね。こんなおめでたいお酒なら、是非一献傾けたくになりますね。

話は変わりますが、2月1日はプロ野球の春季キャンプが一斉にスタートします。

セ・パ両リーグのペナント争いもさることながら、今年は野球の世界一を決めるW・B・C(ワールド・ベースボール・クラシック)が3月に開催される事も楽しみが倍増されますよね。

侍ジャパンが世界一奪還できるのか？日本ハムの大谷選手が投手と打者の二刀流をどう世界にアピールするのか等々興味が尽きません。

大谷選手は、おそらく来年にはメジャーリーグに活躍の場を移しそうで、今シーズンが日本でプレーする大谷選手の見納めになりそうです。

メジャーリーグに渡った日本の投手の多くが肘とか肩を故障し手術や治療のため、長期の戦線離脱を余儀なくされています。試合球の違い、登板間隔の違い等要因は諸々あると思いますが怪我なく大活躍してほしいですね。

幹事報告

幹事 渋谷廣慶



- ◆関根政勝さんの退会の件は、第2501回週報でお知らせ致しました。
- ◆2月6日(月)11:00～、第8回理事役員会がごぞいます。
- ◆下期会費未納の方はお早めをお願い致します。

委員長報告

『卒寿・傘寿の祝い』の会
発起人 林 正 会員



大竹庄藏会員卒寿、大熊雄喜会員傘寿お祝いの会、55名の方に出席頂きました。ご協力ありがとうございました。

職業奉仕委員会
竹内雅人 委員長



2/13(月)移動例会について。
武蔵一宮氷川神社にて移動例会を行います。
10時に氷川神社第3の鳥居の右手前にある呉竹荘に集合です。10:30～公式参拝を行いますので出来るだけ多くの方にご参加お願いしたいと思います。車でお越しの方は、氷川神社の西駐車場に駐車して下さい。

親睦と奉仕そして人づくり

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



米山 功 労 者



大竹庄藏会員 第4回米山功労者(写真左)、新見和男
会長(中央)、大熊雄喜会員 第6回米山功労者(右)

退 会 ご 挨拶

神保裕昭 会員



本日1月30日の例会をもちまして退会することになりました。2014年5月の入会以来、皆様には大変お世話になりました。人事異動で4月から東海大学観光学部教授に就任することになりました。それまでは、2月からJTB総合研究所で準備業務を行います。リポビタンDのTVコマーシャルをご覧になった方もいらっしゃるかと思いますが、三浦カズとソーラーカーの実験をしているのは東海大学です。

今までJTBで経験してきた観光の経験を、これからはツーリズム産業の将来を担う若い学生の人財育成でこれまでの恩返しをする番だと思っています。新米ながら授業も多く受け持ちゼミも担当というハードながら、若い人のエネルギーを吸収していこうと思います。

最後に、大宮西RCの益々のご発展と会員の皆様の一層のご健勝をお祈りして退会のご挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

イニシエーションスピーチ

横溝一樹 会員



有限会社丸国商事代表取締役、横溝一樹と申します。大宮区上小町で、不動産の賃貸・管理業をしております。1972年1月生まれの45歳。妻と、15歳と10歳になる娘が2人、3ヶ月前に飼い始めたハリネズミと暮らしています。趣味はスポーツ自転車と音楽鑑賞、2年前に始めたゴルフなどです。

本日は横溝家について少し説明しながら自己紹介させていただきますと思います。

江戸時代には名主を務めたといわれる横溝家もあるように、農業を主な生業に古くから上小町に住む一族で、今でも「名主様」をはじめとしていくつかの家号が伝わっており、我が家は由来はわかりませんが「たなんち(店の家)」と呼ばれていました。

そういったわけで農家の子として生まれ、鶏や七面鳥、犬や猫、山羊などが家の敷地内にいるという環境で過ごし、小学生の頃には学校の授業で自分の家に社会科見学に行くという不思議な体験もしました。

農業と平行して父が不動産賃貸業を始めたのが約40年前、父親の「國吉」から字を取って市場での屋号として使っていた「丸国」を会社の名称にしたと聞いています。

最後に残った田んぼも15年前にコンビニになり、相続発生時に人手に渡って自分の与り知らぬ建物が建つくらいなら、と自宅敷地の一部に介護付老人ホームを建設して10年が経ちました。

地域社会の変化に影響を受けやすい職種だと思えますが、変化にうまく対応しつつ、地元にも良い影響が与えられるように努めてまいりたいと思います。

田原直樹 会員



田原直樹と申します。私も横溝さんと同様、平成28年2月に入会をご許可頂き、約1年間の在籍期間がございしますが、十分に出席することができず、いつも罪悪感に苛まれております。この場をお借りしてお詫びします。実は、月曜日夕方より、大学にて学生に民法を教えており、その準備や、自らの時間管理のだらしなから、例会への出席も満足いくようなものではありませんが、今後は時間の管理を工夫し、少しでも出席率を高めて参りたいと思っております。

私は、現在弁護士としてさいたま市内に事務所を設け、仕事を行っております。平成13年から検察官として、平成17年から弁護士として仕事をしております。当初は刑事事件の担当が多かったのですが、徐々に民事事件が増え、現在はほぼ全ての業務が民事事件となっております。

実は、私の現在94歳の父も弁護士をやっており、親子2代の弁護士ということになりますが、私は現在47歳、つまりは父は現在の私と同じ年齢のときに、私を設けたこととなります。私自身は、今から男の子を一人設けて育て上げるなど、想像もつかないことでありますので、高齢になってから私を育てて頂いたことに深く感謝しており

ます。とはいえ、普段の弁護士業務では、ぶつかることも多く、喧嘩がおおいのが実情ではありますが、今後は可能な限り親孝行を心がけたいと思います。

趣味はゴルフ、水泳等です。ゴルフは、10年程度行っておりますが、最初の1年間上達した後は、現在まで全く上達せずに今にいたっており、正直全くセンスがないものと自覚しております。以前は、道具のせいにし、シャフトを自分で交換したりしてそれなりに楽しくゴルフを行って参りましたが、現在では、全て自分の腕前のせいであると痛感するようになっており、道具にこだわることも少し休んでおります。

欠点だらけの人間ですが、皆様何卒よろしくお願い致します。

矢部正博 会員



事務所案内・事務所経歴

事務所名：株式会社ひかりプランニング

所在地：鴻巣市下谷1345番地4

所長：矢部正博 土地家屋調査士・2級建築士

自己紹介

昭和49年2月7日生れ 42歳、妻、長男6年生、長女4年生、次男1年生、5人家族

趣味：釣り(鮎釣り バスフィッシング フライフィッシング 溪流釣り ワカサギ釣り 海釣り)、キャンプ、写真、登山、テニス、ビリヤード、スノーボード、油絵、手芸

会社の沿革

平成9年より上尾市内の土地家屋調査士事務所に勤務し、平成17年5月退社後、株式会社ひかりプランニングを設立。主に土地家屋調査士業務・建築士業務・測量開発業務を行っております。会社設立 13年目 測量一筋 19年

現在従業員：8名

営業種目：測量設計・開発許可申請・各種許認可・土地建物調査・登記申請・調整区域の建替許認可

土地家屋調査士は、土地に関しましては土地の一部を売却したいときや相続で土地を分割したいときまた、近隣の方との境界線が分からないときなどに登場する測量と登記の専門家です。

建物に関しましては、建物を新築した時や解体した時の建物表題登記・建物滅失登記などの登記申請を業務としております。

弊社の特長

弊社の特徴は、土地家屋調査士業務を柱として大規模分譲住宅の開発、大規模店舗建設の開発など設計業務にも力を入れております。

現在スタッフ8名で、迅速で正確な測量をめざし日々測量技術の習得や、各種法令の勉強に励んでいます。

個人のお客様に対しましては、測量や、登記手続きの進め方など分かり易く丁寧に説明致します。

また、法人のお客様に対しましては各種法令の敷地調査や分譲地の区割りの提案などのサービスをご用意させて頂いております。



次郎丸雄希 会員

皆様あらためまして、昨年の2月に大谷会員よりご紹介いただきまして、入会させていただきました次郎丸雄希と申します。

ただいま副SAAの方を仰せつかりまして、務めさせて頂いております。

私は大宮の日赤病院で生まれて以来、39年間大宮にお世話になっております。

この大宮のために尽力されておられる諸先輩方に感化され入会を決意しました。

仕事の方は、行政書士をしておりまして、主に建設業許可を中心とした許可や入札等に関する法務関係に携わらせていただいております。

まだまだ若輩者ですが、何卒よろしくお願い申し上げます。



川井理砂子 会員

昨年4月に入会させていただきましたはるか法律事務所の川井理砂子と申します。

私のルーツは東北にあり、父は青森の田舎町にあった映画館の息子でした。親の転勤にともない、仙台、札幌、青森、盛岡で子供時代を過ごしましたが、2000年埼玉弁護士会に登録して以後は、第二の故郷とも言うべきさいたま市で暮らしております。

私の仕事について。近時は紛争予防という観点からの書類整備等、机上の仕事が多くなっています。また、恥ずかしながら8年前に私自身離婚して以後、離婚事件の依頼が増えました。個人的に「おひとりさま」「空き家」といったテーマに興味があり、人や街の時代に合ったあり方を模索しています。

最後に私の趣味は「ロケンロー」することです。本年はポールマッカートニーを始めとするミュージシャンの来日が複数予定されていますので是非一緒に行きましょう？！